

The power of music

2016

# 芸術公開 講座

〈福島から発信〉

第1回

6/4(土)



ピアノ  
"ピアノの魔術師"リストの世界を  
愉しみましょう

講師 富山律子

演奏予定曲目

- 「ラ・カンパネラ」
- 「献呈」〔シューマン=リスト〕
- 「メフィストワルツ第1番」
- 「愛の夢」「ため息」
- 「ハンガリー狂詩曲第2番」ほか

第2回

6/11(土)



チエロ  
チエロの響き

講師 大槻玲香

演奏予定曲目

「無伴奏チェロ組曲第1番  
ト長調 BWV1007」〔バッハ〕

「序奏と華麗なるポロネーズ 作品3」〔ショパン〕

「ピアノとチエロのためのソナタ  
第1番 ホ短調 作品38」〔ラームス〕

ピアノ伴奏:鈴木桂子



ギター  
イベロアメリカの風  
～スペインとブラジル～

講師 井上仁一郎

ギターの本場であるスペインの音楽と、オリンピックイヤーに  
沸くブラジルの音楽を紹介。多種多様な曲を演奏します。

演奏  
予定曲目

- 「蝶の舌」〔アメナーバル〕
- 「黒いオルフェ」〔ボンファ〕
- 「ジョンゴ」〔ペリナティ〕ほか

第3回

6/18(土)

Part 2

Shakuhachi



尺八  
国境を越える  
フォスターの歌、  
山田耕作の歌

講師 ブルース・ヒューバーナ&橋梁盟

アメリカ音楽の父フォスターと西洋音楽の普及に貢献した山田耕作。共に民衆に愛される歌曲を多く残し今尚色褪せることはあります。

演奏  
予定曲目

- 「フォスターメドレー：故郷の人々・ケンタッキーのわが家・金髪のジェニー・夢路より」
- 「山田耕作メドレー：からたちの花・ベチカ・待ぼうけ・この道・赤とんぼ」ほか

ピアノ伴奏・編曲:吉田佐由子

第4回

6/25(土)



ヴァイオリン  
標題のある  
ヴァイオリン・ソナタ

講師 河野美紀子

ヴァイオリンの名曲はたくさんありますが、「ソナタ」でしかも「標題つき」となると、実はものすごく少ないです。その中でよく知られているのはわずか3曲。さて何でしょう？

演奏  
予定曲目

- 「ヴァイオリンソナタ第1番ト長調 op.78『雨の歌』」〔ラームス〕ほか

ピアノ伴奏:半澤協子

第5回

7/2(土)

会場 福島市音楽堂小ホール

プレ講座トーク 14:00～(開場 13:30)

演奏開始 14:30～

総括:福島市音楽文化総合アドバイザー 三浦 尚之

チケット代金

全席自由	1回券	5回セット券
一般前売	1,000円	4,500円
会員前売	900円	4,000円

•福島市音楽堂 024-531-6221

【インターネット】福島市音楽堂 検索

•ローソンチケット 0570-084-002 Lコード:26969

【店頭】ローソンLoppi

【インターネット】http://l-tike.com/

〈PC/携帯共通〉



お問い合わせ

福島市音楽堂

TEL.024-531-6221  
〒960-8117 福島市入江町1-1

<http://www.f-shinkoukousha.or.jp/ongakudou/>  
お蔵入り。駐車台数に限りがありますので、バス・タクシー等の公共交通機関のご利用をお願いいたします。

The power of music 〈福島から発信〉

# 音楽の力・世界への贈りもの

## Part 2

2016 芸術公開講座 講師プロフィール

第1回

Piano

ピアノ  
講師 富山律子



桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻を卒業後、桐朋学園大学院大学修士課程修了。2009-2010年度ロータリー財団国際親善奨学生としてオーストリア・ウィーンに留学。2007年ショパン国際ピアノコンクールin ASIAアジア大会入賞。2008年横浜国際ピアノコンクール特別賞・崎陽軒賞。ピアノを北川暁子、野島稔、若林顕の各氏に師事。現在、後進の指導にあたるとともにMusik von Claraを主宰し演奏活動を続けている。

第2回

Cello

チェロ  
講師 大槻玲香



福島市出身。愛知県立芸術大学音楽学部音楽科器楽専攻を経て、同大学研究生修了。在学中、学内選抜オーディションにより、大学主催「室内楽のタペ」に出演。ルドヴィート・カンタ、ミロスラフ・ベトラーシュ両氏の公開レッスン受講。ドイツカンマーゾリストン2011、2012年講習会受講。2012年秋吉台室内楽セミナー参加。在学中より、愛知県のプロオーケストラに客演。これまでに金谷昌治、天野武子、花崎薰、松波恵子の各氏に師事。

第3回

Guitar

ギター  
講師 井上仁一郎



福島市出身。幼少から音楽を学び16歳からクラシックギターを始める。ギターを秋山智樹、原善伸、両氏に師事。日大芸術学部を卒業後、ヨーロッパ各地で研鑽を積む。国内外のコンクールで優勝含む上位入賞多数。日本各地や海外での演奏活動の他、教員免許を有し音楽高校等での教授活動も行う。2015年、2ndCD『セグンド』を発表、「現代ギター」誌の表紙を飾る。HP▶ <http://jin1inoue.main.jp>

第4回

Shakuhachi

尺八  
講師 ブルース・ヒューバナー & 橋梁盟



■ブルース・ヒューバナー

ロサンゼルス出身。音楽を専攻した後、文部省国費留学生として来日。東京芸術大学邦楽科にて故人間国宝・山口五郎氏に師事、琴古流尺八を学ぶ。古典を愛する一方で、ジャズワールドミュージックのCANDELA、ギターや箏とのユニットで新感覚の音世界を創造、常に尺八の可能性を追求している。兄弟子であり20年來の親友でもある橋三郎とは、2014年 奈良薬師寺の音舞台で鹿の遠音を連管で演奏、好評を博す。現在までに8枚のCDをリリース。東日本大震災後は80回に及ぶ応援コンサートを続行中。HP▶ <http://brucehuebner.com>

■橋 梁盟

琴古流尺八を17歳から始め、後に人間国宝・山口五郎師(故人)に師事、師範を取得し、竹号「梁盟」を授かる。1993年、1999年にリサイタルを開催。2006年「梁盟会」を設立。大震災後は、ギター・津軽三味線奏者の紺野茂美氏らと共に和風バンド「縁屋」を結成。各種イベント・福祉施設・被災者仮設住宅やライブハウス等での多彩な演奏活動の傍ら、福島・保原・梁川教室・カルチャーセンターに於いて後進の指導にも当たっている。

第5回

Violin

ヴァイオリン  
講師 河野美紀子



福島市生まれ。国立音楽大学器楽科ヴァイオリン専攻を卒業。英国ロンドンへ3年間留学、ギルドホール音楽演劇学校大学院のオーケストラ・トレーニングコースで研鑽を積む。ヴァイオリンを大関博明、風岡優、ジャック・グリックマンの各氏に、またヴィオラを風岡優氏に、それぞれ師事。

帰国後は福島市で活動。「アンサンブルF」設立メンバー、「トリオf」による計5回のコンサート(2006-2010)、String Ensemble "Bonheur" コンサートマスター(2012-2015)、「うつくしま祝祭管弦楽団」ソリスト・ゲストコンサートマスター(2010)、「福島県民の手による、福島県復興を願う演奏会」主宰者・コンサートマスター(2011)など。これらの傍ら、日本クラシック音楽コンクールや全日本ユニアクラシック音楽コンクールの審査員、さゆりこども園のヴァイオリン講師など、後進の育成にも精力的にあたる。

プレ講座トーク インタビュー

三浦 尚之 福島市音楽文化総合アドバイザー

福島市生まれ。東京芸術大学音楽部卒業。昭和41年フルブライト奨学生として渡米。ニューヨーク市ジュリアード音楽院博士課程にて学ぶ。

昭和50年、ミュージック・フロム・ジャパン社を創設。日本の現代音楽をニューヨークを中心に世界各地へ精力的に紹介。昭和61年、福島女子短期大学教授就任。平成8年、福島女子短期大学学長就任(平成13年3月まで※現福島学院大学)、文部科学省大学設置審議会音楽専門委員会(主査)、文部科学省中央教育審議会(中教審)芸術部門専門委員、大学評価・学位授与機関認証評価委員を歴任。

現在、福島学院大学教授、ミュージック・フロム・ジャパン理事長兼芸術監督、福島市音楽文化総合アドバイザー、一般財団法人桜ヶ丘病院理事を兼務。

photo : Ken Howard